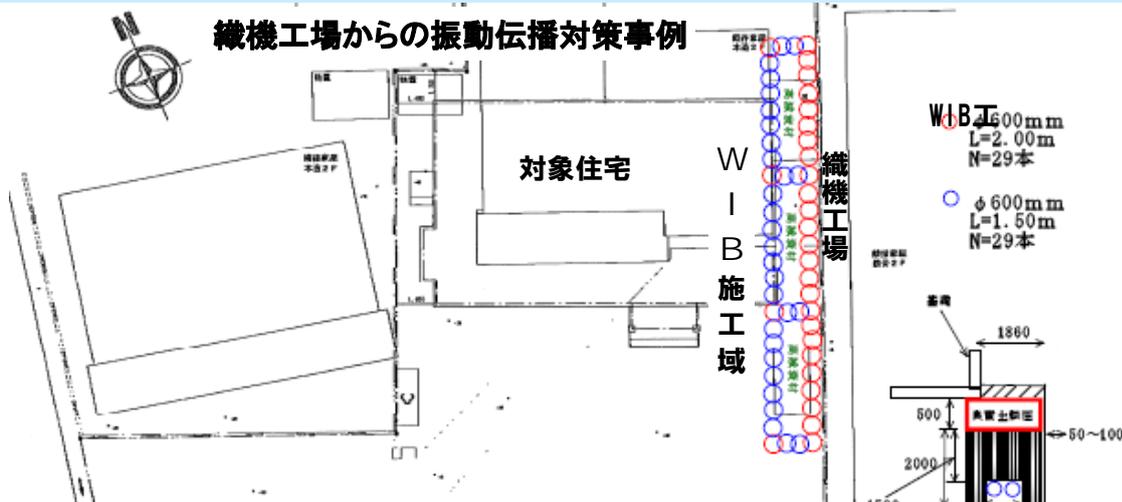


**伝播経路で振動を吸収する側壁型「複合WIB工法」を開発(特許4222812号)**

- ターゲット振動数域を減振する設計工法：柱状地盤改良と高減衰材TDAの複合体  
(\*TDAはタイヤ・シュレッドを主体とする高減衰材)  
(水平成分に関して5~9 dB、鉛直成分に関して4~8 dBの減振効果確認)
- 費用対効果に基づく設計：狭隘な場所に施工可能(深さ、幅共に2 m以下の小規模)
- 固い壁セルの反射散乱と離散片TDAの摩擦エネルギー吸収で対応した卓抜した減衰効果



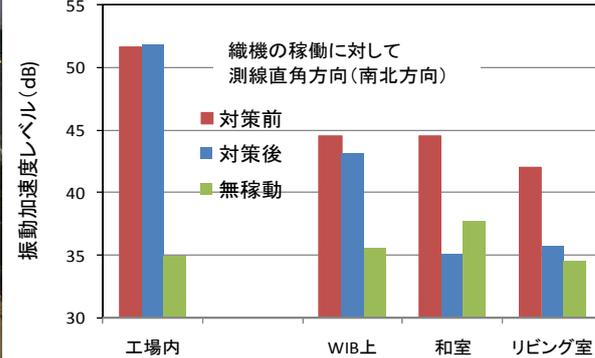
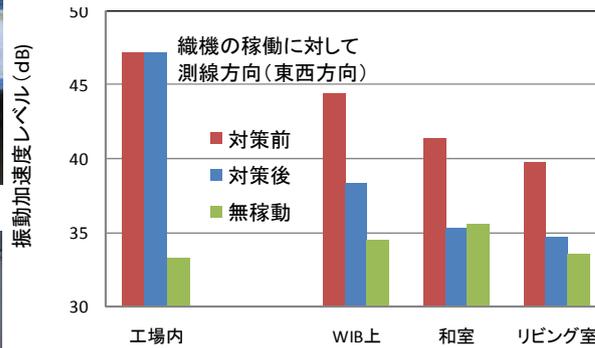
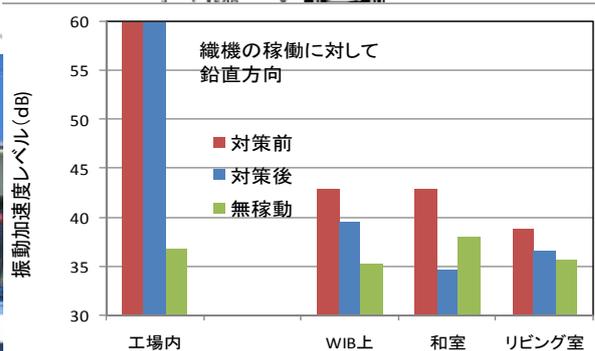
**側壁型振動対策工WIB工法**



(1)地盤改良機によるセメント系固化材の注入作業



(2)地盤改良柱と高減衰材(TDA)中詰めによる複合WIB



工場内応答を参照値として、WIB工対策前

## 地盤改良柱によるTDS中詰めWIB工の構築法<特許工法>



(3) 工場内のマシン稼働による振動源



(4) 地盤改良柱の出来型、隣接改良柱のラップ状況



(5) 地盤改良柱壁による格子形状



(6) 高減衰材(TDA)の中詰め作業



(7) 透水性pptシートの敷設



(8) WIB工の天端へ埋め戻し作業(免振層)